

# モンゴル経済概況

---

2020年9月  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
海外調査部

## 【免責条項】

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

**禁無断転載**

# 目次

---

- 1-1. モンゴルの基礎データ
- 1-2. 2020年上半期の主要経済指標
- 2. 新型コロナウイルスの感染状況
- 3. 最近の政治経済動向①
- 3. 最近の政治経済動向②
- 4. GDP成長率の推移
- 5. 貿易の推移
- 6. 名目鉱工業生産の推移
- 7. 貨物輸送量
- 8. 物価(インフレ率)
- 9. 歳入・歳出の推移
- 10. 貸出残高
- 11. 貸出金利
- 12. M2の推移
- 13. 対ドル・対円の為替レート
- 14. 外貨準備高
- 15. 主要輸出入品目
- 16. 主要輸出相手国
- 17. 主要輸入相手国
- 18. 主要国・地域別直接投資額
- 19. 主要国・地域別投資企業数
- 20. 主要業種別投資企業数
- 21. 日本からの直接投資①
- 21. 日本からの直接投資②
- 22. 日本との貿易概況
- 23. 日モEPAの実績①
- 23. 日モEPAの実績②

# 1-1. モンゴルの基礎データ

---

国名：モンゴル国

面積：156万4,100平方キロメートル

人口：329万6,866人(2019年末現在)

首都：ウランバートル

民族：モンゴル人（全体の95%）およびカザフ人等

言語：モンゴル語（公用語）、カザフ語

宗教：チベット仏教等（1992年2月施行の新憲法は信教の自由を保障）

政体：共和制（大統領制と議院内閣制の併用）

行政区分：21県と1特別行政区

通貨：トゥグルク（100トゥグルク=約3.68円）

（2020年8月1日現在）

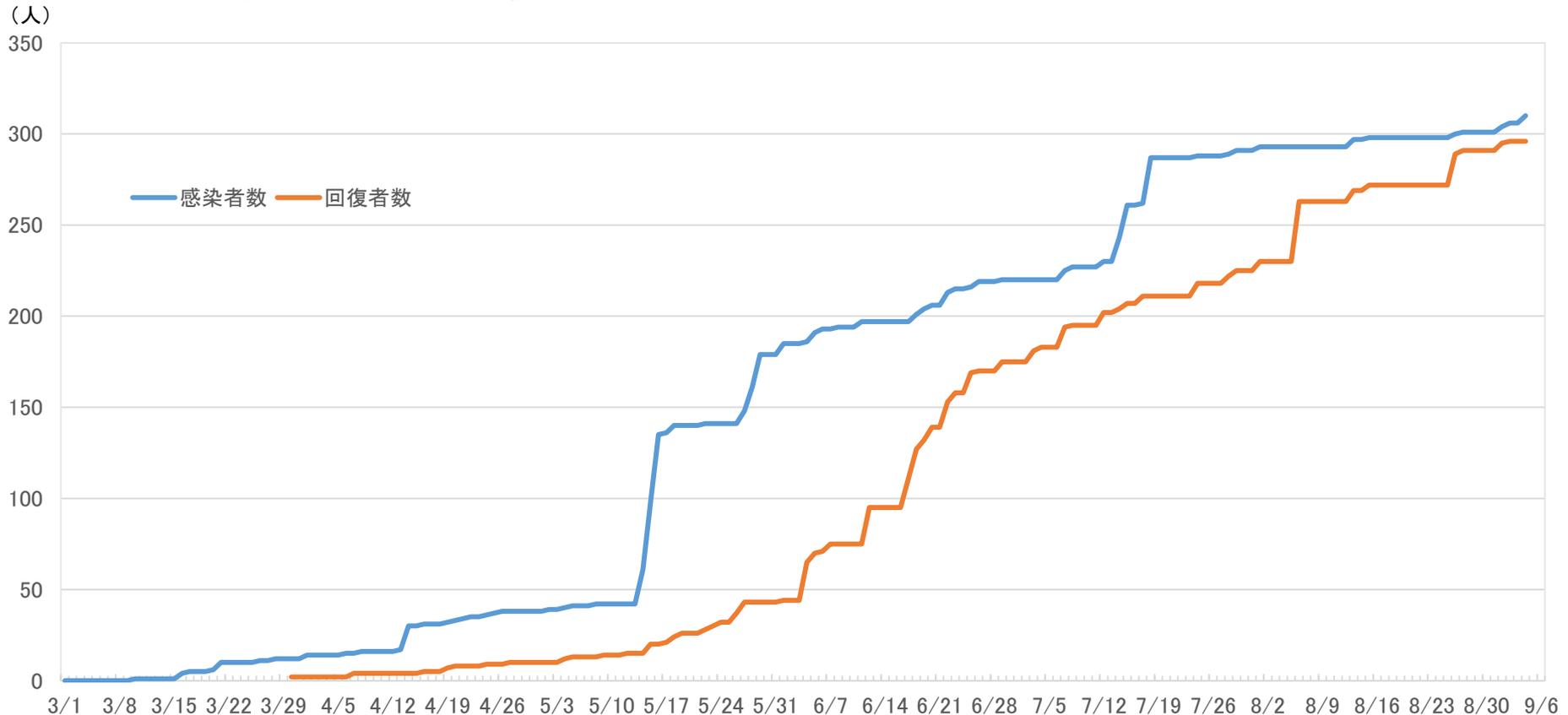
# 1-2. 2020年上半期の主要経済指標

2020年1～6月のモンゴル経済は新型コロナウイルスの感染予防のために国境を封鎖したことにより、貿易および鉱工業生産が大きく減少した。また景気の悪化により銀行の貸出残高は減少し、財政赤字は拡大した。モンゴル銀行は4月14日に政策金利を年9.0%に引き下げた。

指標	単位	金額	前年同期比(%)
実質GDP成長率	%	-	△9.7
名目GDP	兆トゥグルク	16.8	△5.2
貿易額	億ドル	52.9	△22.6
輸出額	億ドル	28.3	△28.2
輸入額	億ドル	24.6	△15.0
鉱工業生産額	兆トゥグルク	6.5	△23.6
インフレ率(6月)	-	-	2.8
財政収支	兆トゥグルク	△2.2	-
貸出残高(6月末)	兆トゥグルク	17.4	△4.6
M2(6月末)	兆トゥグルク	21.3	5.5
対ドルレート(6月平均)	トゥグルク	2,816	-
対円レート(6月平均)	トゥグルク	26.2	-
外貨準備高(6月末)	億ドル	35.6	△13.3

## 2. 新型コロナウイルスの感染状況

2020年9月4日時点のモンゴルにおける新型コロナウイルスの累計感染者数は310人（うち治療中14名、回復296名、死者なし）である。感染者はすべて外国からの輸入症例で、市中感染は発生していない。政府は高度警戒準備態勢を9月15日まで延長している。



# 3.最近の政治経済動向①

## 新型コロナウイルス景気対策を年末まで延長

・政府は8月5日の閣議で、9月末まで実施予定の新型コロナウイルス対策による景気対策を、年末まで延長することを決定した。財源には2020年度補正予算を充当する。

1. 月10万トウグルクの子供手当:対象者125万人(追加予算3,000億トウグルク)
2. 年金・福祉手当:対象者7万3,300人(追加予算220億トウグルク)
3. フードスタンプ:対象者12万4,000人(追加予算60億トウグルク)
4. 社会保険料:10月1日以降12月31日まで5%に減額(減額規模1,440億トウグルク)(注1)
5. 法人税免除:中小企業(売上15億トウグルク以下、注2)の10万5,000社が対象(減税規模150億トウグルク)
6. テナント料を減免した大家に減税(注3)
7. 新型コロナウイルス関連医療機器を輸入した際の関税・付加価値税の免除(注4)

・モンゴル銀行は8月7日の臨時通貨政策会合で、景気悪化により返済が滞っている融資の査定基準を見直し、2020年12月31日まで期限を延長する対策を実施することを決定した。約7.6万件、総額6,630億トウグルクの消費者ローンが対象になる。

注1:社会保険料については4月1日から9月30日までは半年間免除となる。

注2:ただし、以下の業種を除く。資源・放射性鉱物の探査・採掘、輸送、販売、アルコールおよび葉タバコの栽培、タバコの生産と輸入、石油製品の生産、全種類の燃料の輸入・卸売・小売、石油探査・採掘・販売。

注3:減税期間は当初予定の2月1日から8月31日を、2月1日から12月31日まで延長。

注4:免税期間は当初予定の2月1日から9月30日を、2月1日から2021年12月31日まで延長。

出所:[モンゴル大蔵省公式サイト](#)、[モンゴル銀行公式サイト](#)

# 3.最近の政治経済動向②

## 第2次フレルスフ内閣が発足

・7月8日にフレルスフ首相が17名の閣僚名簿を国会に提出し、承認された。  
これにより第2次フレルスフ内閣が発足した。議員との兼務は首相を含め5人。

1. 首相	U.フレルスフ(議員)
2. 副首相	Ya.ソドバートル
3. 内閣官房長官	L.オヨンエルデネ(議員)* 留任
4. 自然環境・観光大臣	D.サランゲレル(議員)
5. 国防大臣	G.サイハンバヤル
6. 外務大臣	N.エンフタイワン
7. 大蔵大臣	Ch.フレルバータル(議員)* 留任
8. 法務・内務大臣	Kh.ニヤムバータル(議員)
9. 労働・社会保障大臣	A.アリオンザヤー
10. 建設・都市計画大臣	B.ムンフバータル
11. 教育・科学大臣	Lkh.ツェデブスレン
12. 道路・運輸開発大臣	L.ハルタル
13. 鉱業・重工業大臣	G.ヨンドン
14. 食糧・農牧業・軽工業大臣	Z.メンドサイハン
15. エネルギー大臣	N.タビンベフ
16. 保健大臣	T.ムンフサイハン
17. 文化大臣	S.チョローン

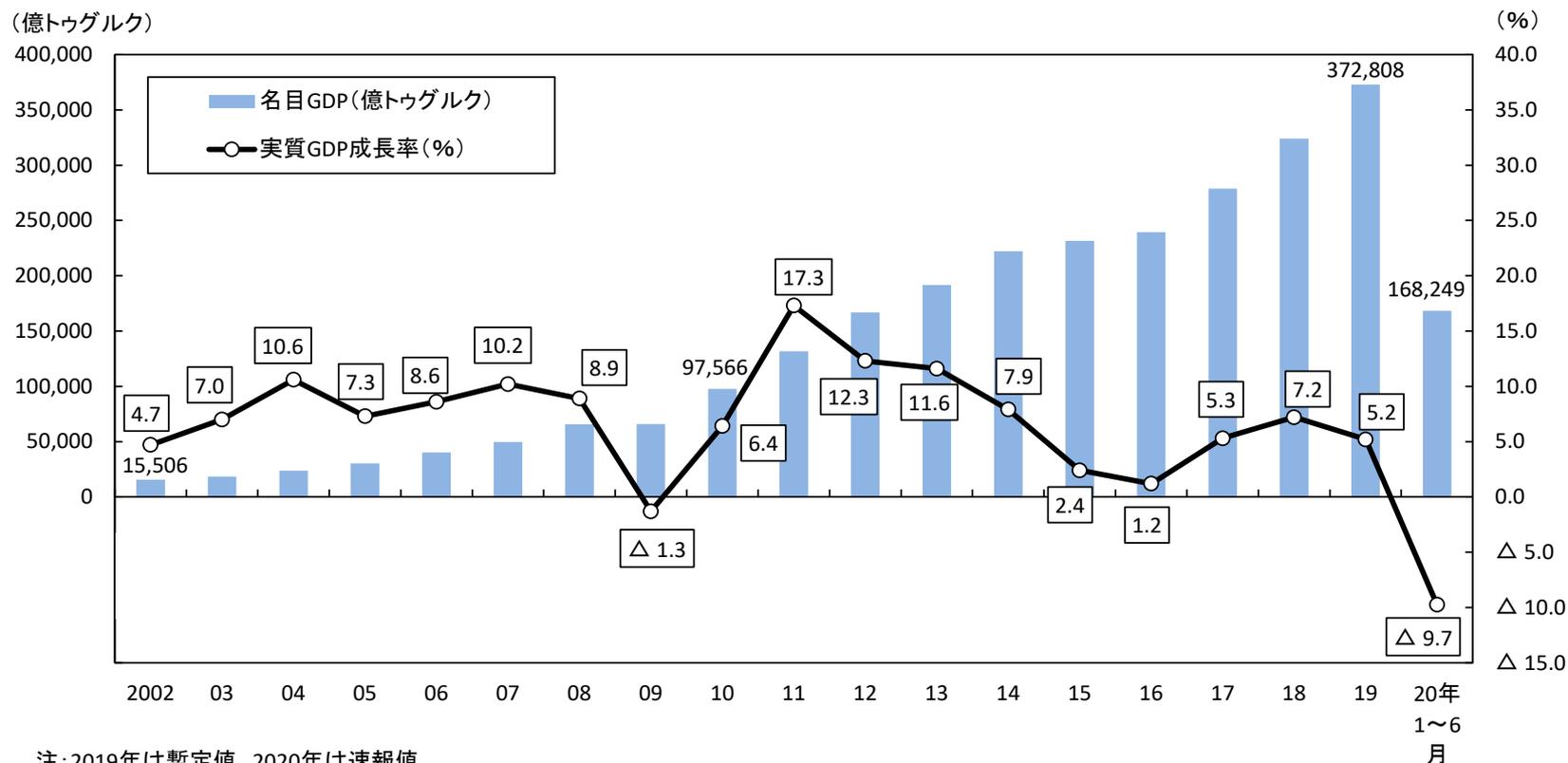
注1: 教育文化科学スポーツ省が分割され、教育科学省と文化省になった。スポーツ分野は首相の直轄になった。

出所: [モンゴル政府公式サイト](#)

# 4.GDP成長率の推移

2020年1～6月の実質GDP成長率は前年同期比マイナス9.7%で、前年同期(7.8%)より17.5ポイント低下した。

2020年1～6月の名目GDPは前年同期比5.2%減の16兆8,249億トウグルクだった。国家統計局は経済成長率がマイナスに転じた背景として、鉱山業、サービス業の伸び率低下を挙げた。



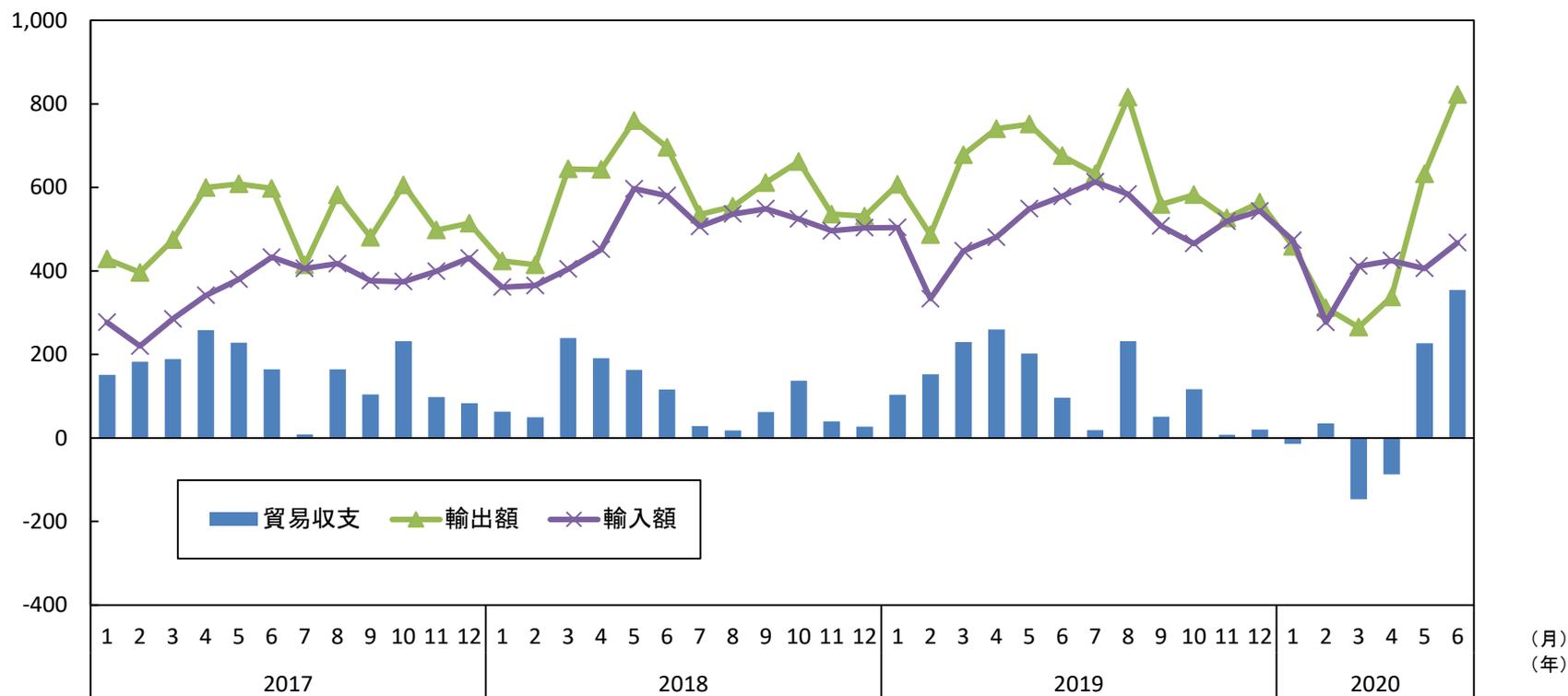
注: 2019年は暫定値、2020年は速報値

出所: 国家統計局

# 5.貿易の推移

2020年1～6月の貿易総額は、前年同期比22.6%減の52億8,840万ドルとなった。貿易総額のうち、輸出額は28.2%減の28億2,840万ドル、輸入額は15.0%減の24億6,010万ドルとなった。

(100万ドル)



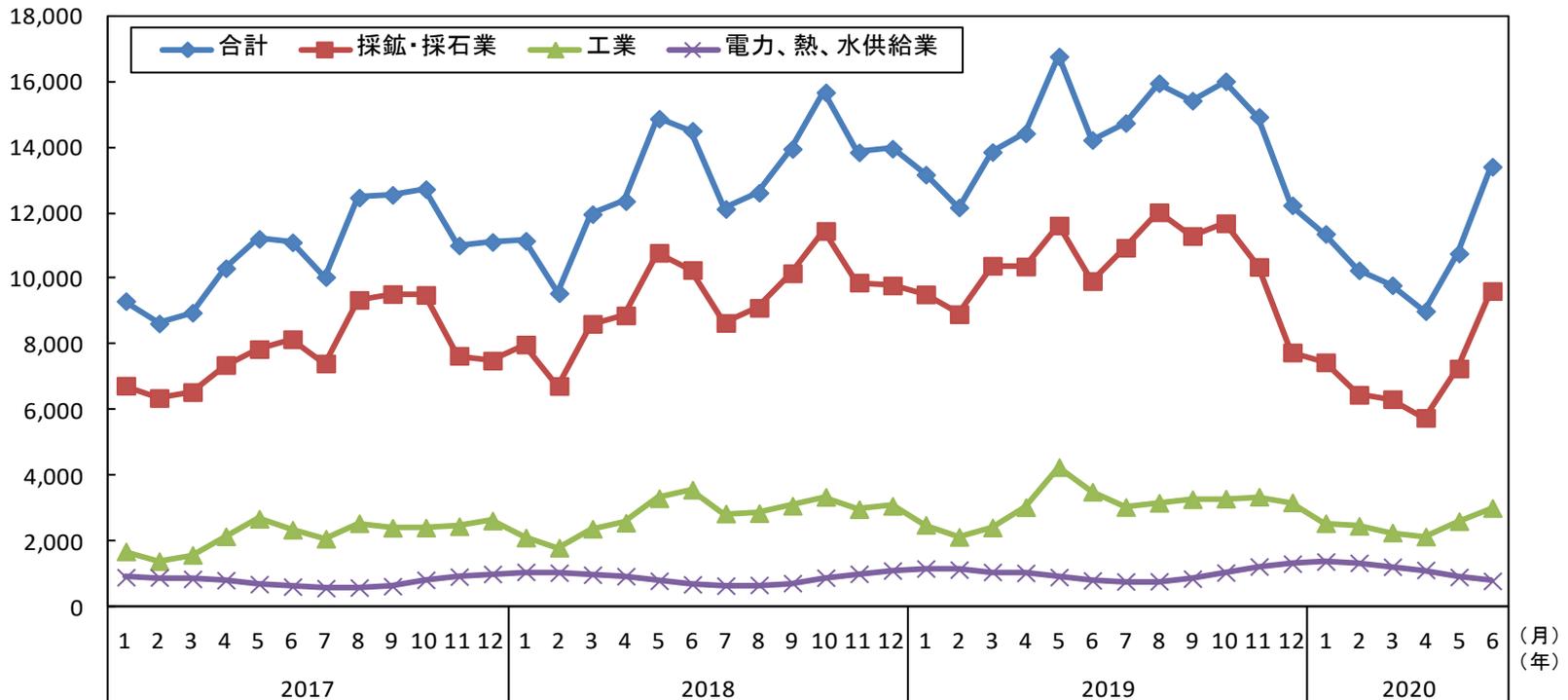
出所: 国家統計局

注: 2019年, 2020年は速報値

# 6. 名目鉱工業生産の推移

2020年1～6月の鉱工業生産額は、前年同期比23.6%減の6兆4,576億トウグルクとなった。採鉱・採石業の生産額が29.4%減少し、特に石炭の生産額が54.6%減と大幅減となったことが主な要因であった。

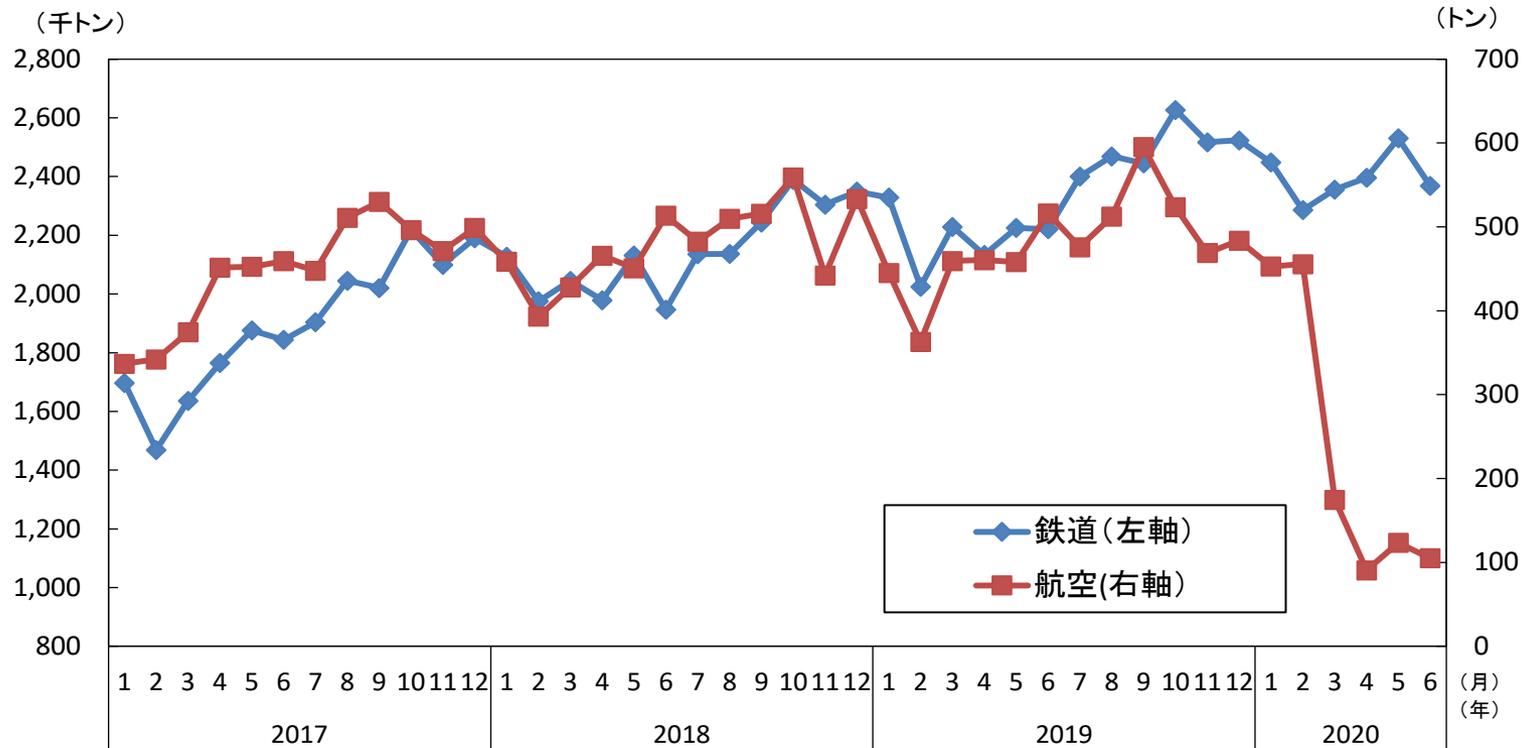
(億トウグルク)



出所: 国家統計局  
2020年は速報値

# 7.貨物輸送量

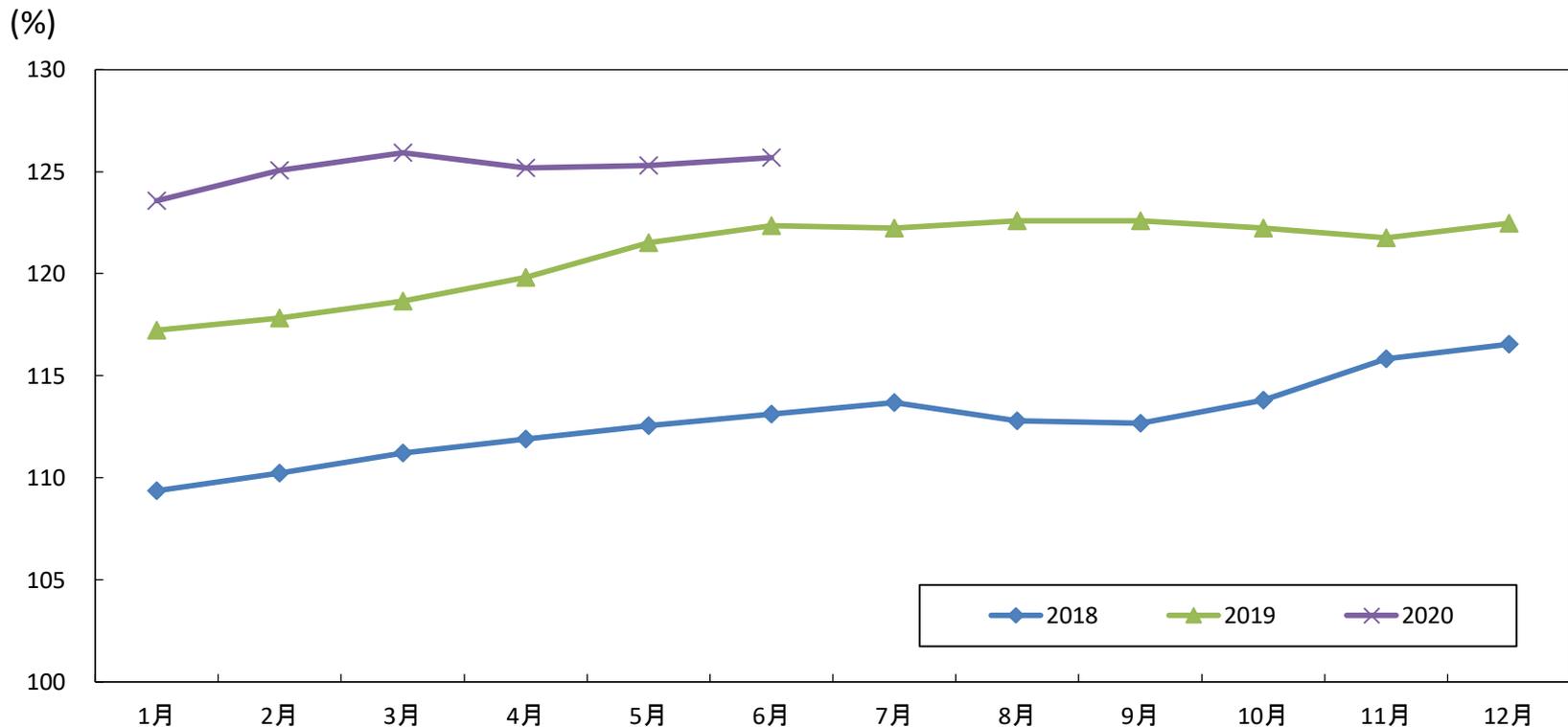
2020年1～6月の鉄道貨物輸送量は、前年同期比9.3%増の1,438万トン、航空貨物輸送量は、48.1%減の1,402トンだった。



出所: 国家統計局  
2020年は速報値

# 8.物価（インフレ率）

2020年6月のインフレ率（全国）は前月比で0.3%、前年同月比で2.8%上昇した。上昇の主な要因は食品・飲料（前年同月比5.3%）、アルコール飲料・タバコ（4.6%）、衣類および履物（4.4%）の価格上昇であった。

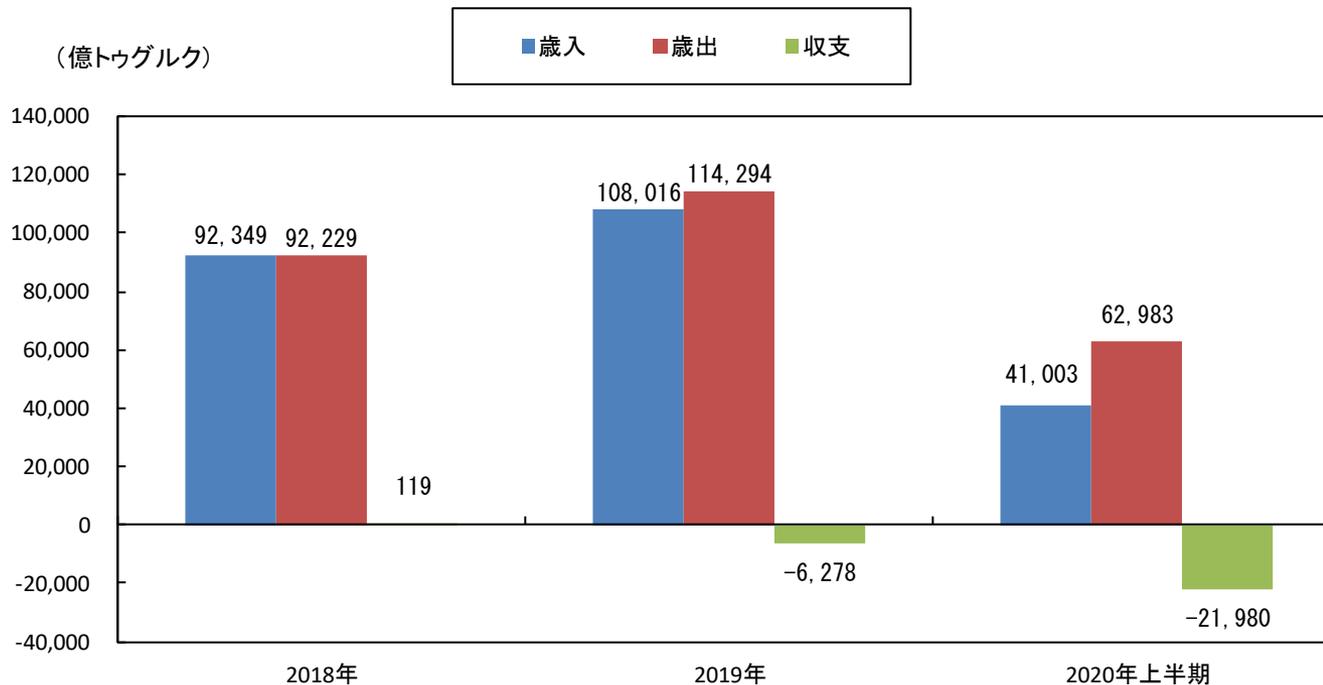


出所：国家統計局

注：2015年末を100%とする指数

# 9.歳入・歳出の推移

2020年1～6月における政府の歳入は4兆1,003億トウグルク、歳出は6兆2,983億トウグルクとなった。財政収支は、2兆1,980億トウグルクの赤字となった。

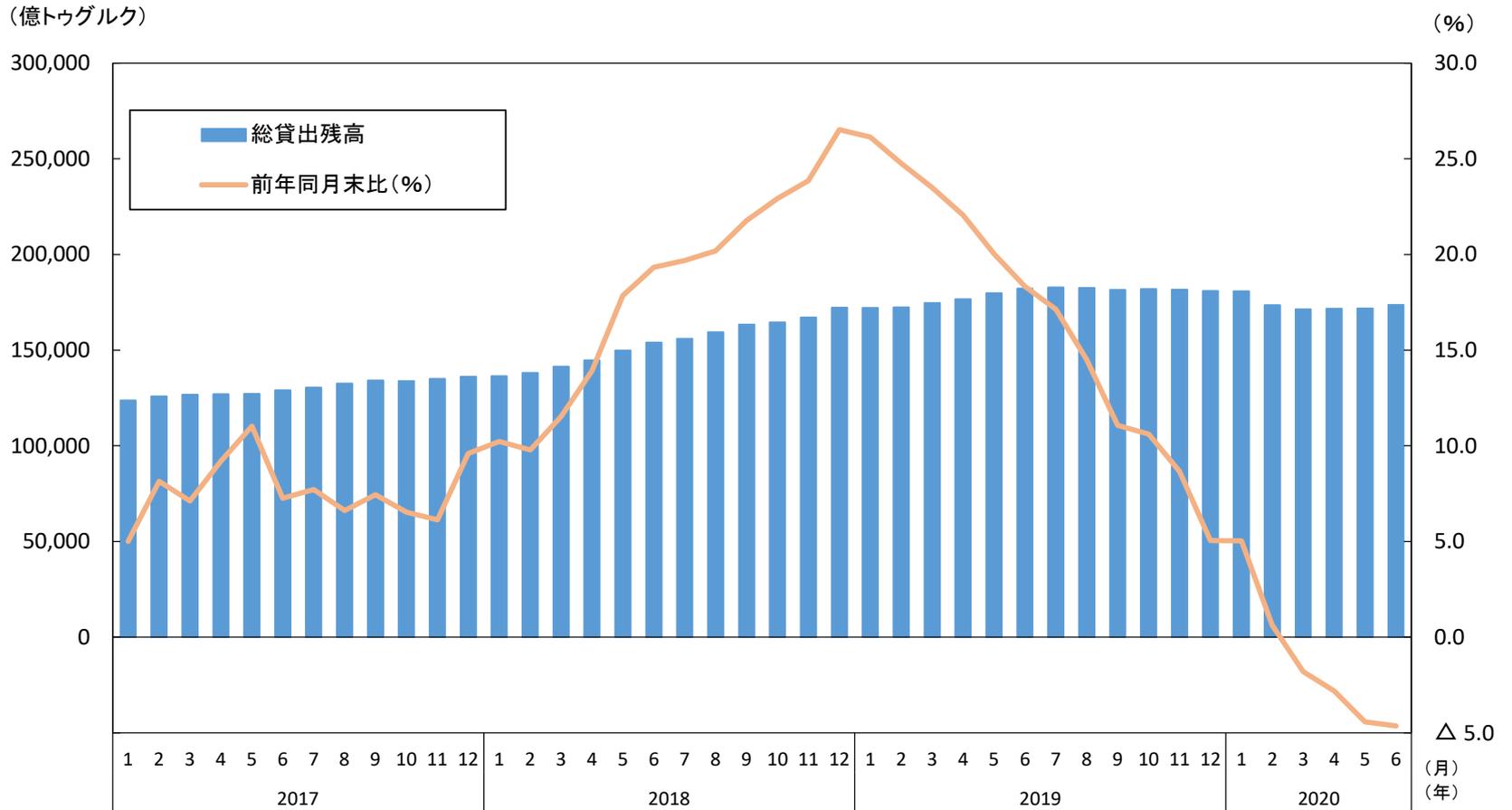


出所: 国家統計局

注: 2020年は速報値

# 10.貸出残高

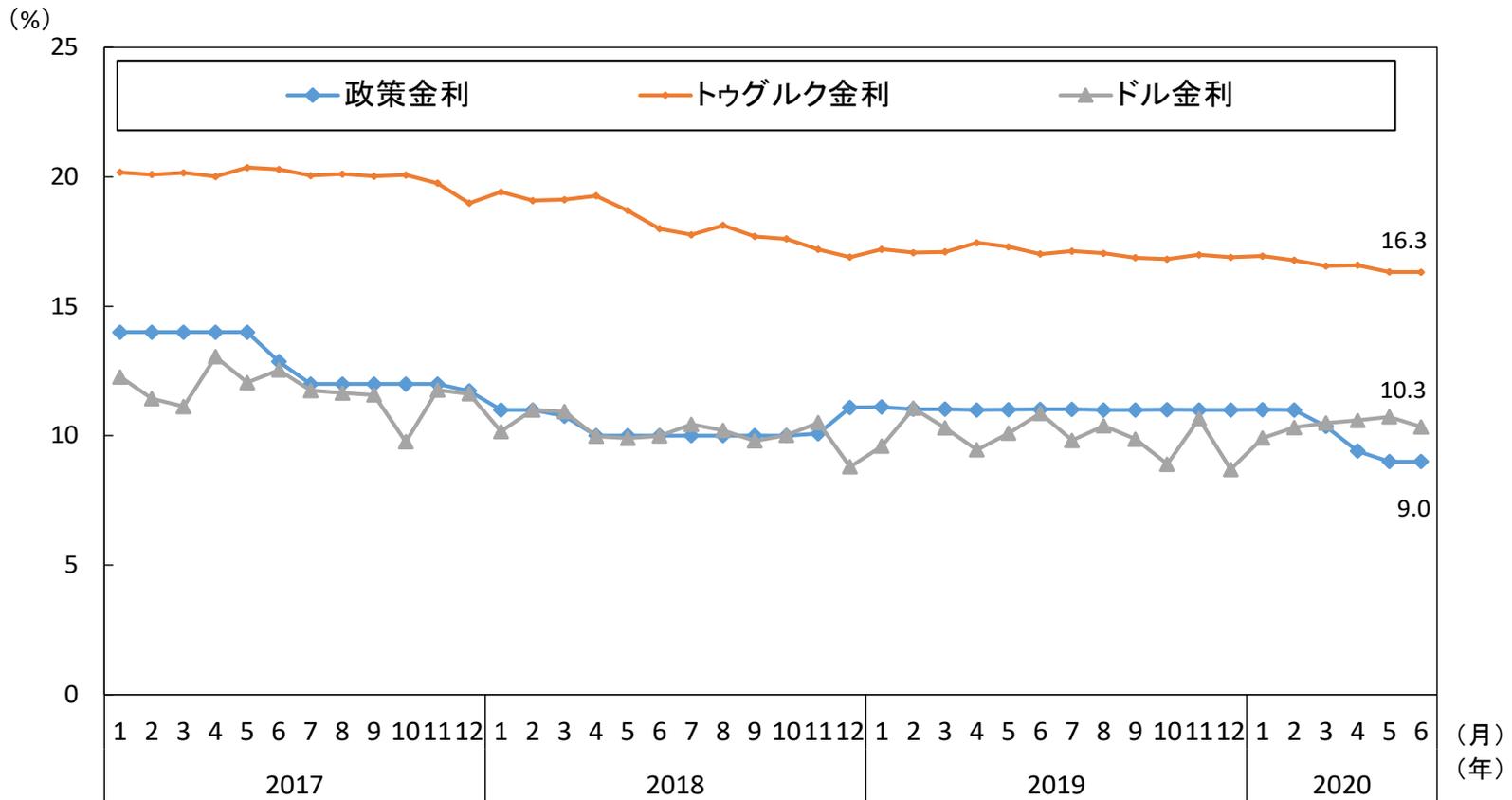
2020年6月末時点の総貸出残高は、前年同月末比4.6%減の17兆3,747億トゥグルクだった。



出所:モンゴル銀行

# 11.貸出金利

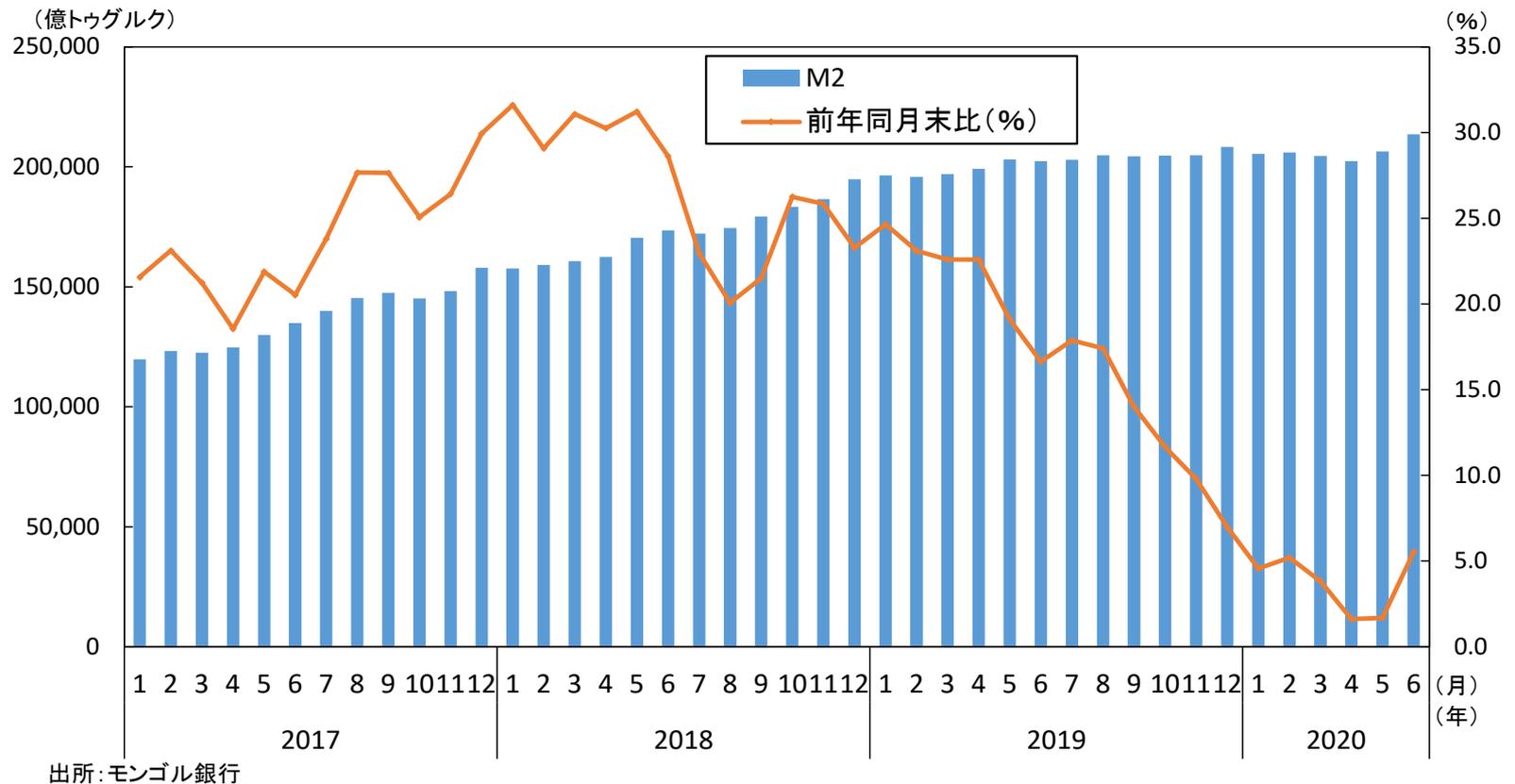
2020年6月の政策金利は、前年同月比2.0ポイント低下の年利9.0%だった。  
新規貸出金利はトゥグルクが同0.7ポイント低下の16.3%、ドルが0.5ポイント低下の10.3%  
だった。



出所: モンゴル銀行

# 12.M2の推移

2020年6月末のマネーサプライ(M2)は、前年同月末比5.5%増の21兆3,481億トゥグルクだった。

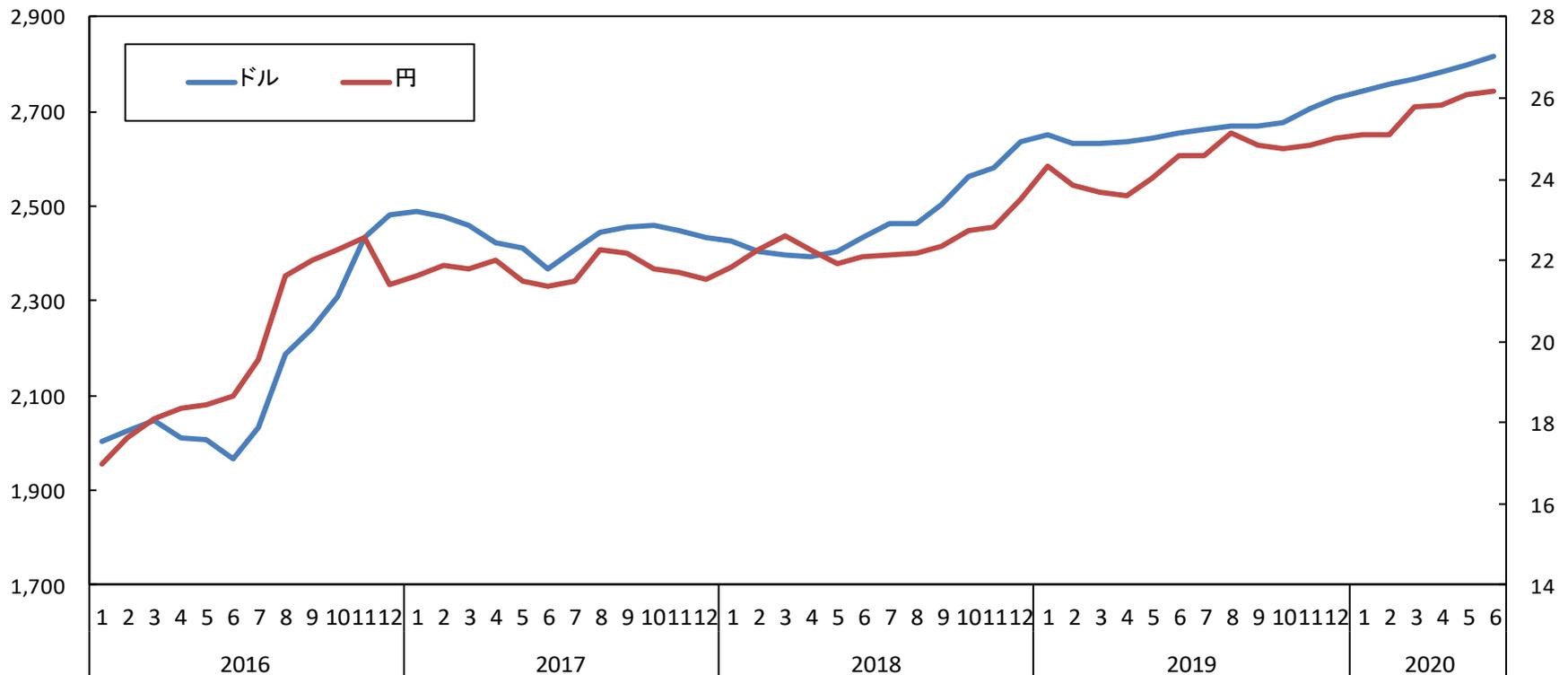


# 13. 対ドル・対円の為替レート

2020年6月は前月比で対円、対ドル共にトゥグルク安となり、1円26.2トゥグルク、1ドル2,816トゥグルクだった。

(トゥグルク/ドル)

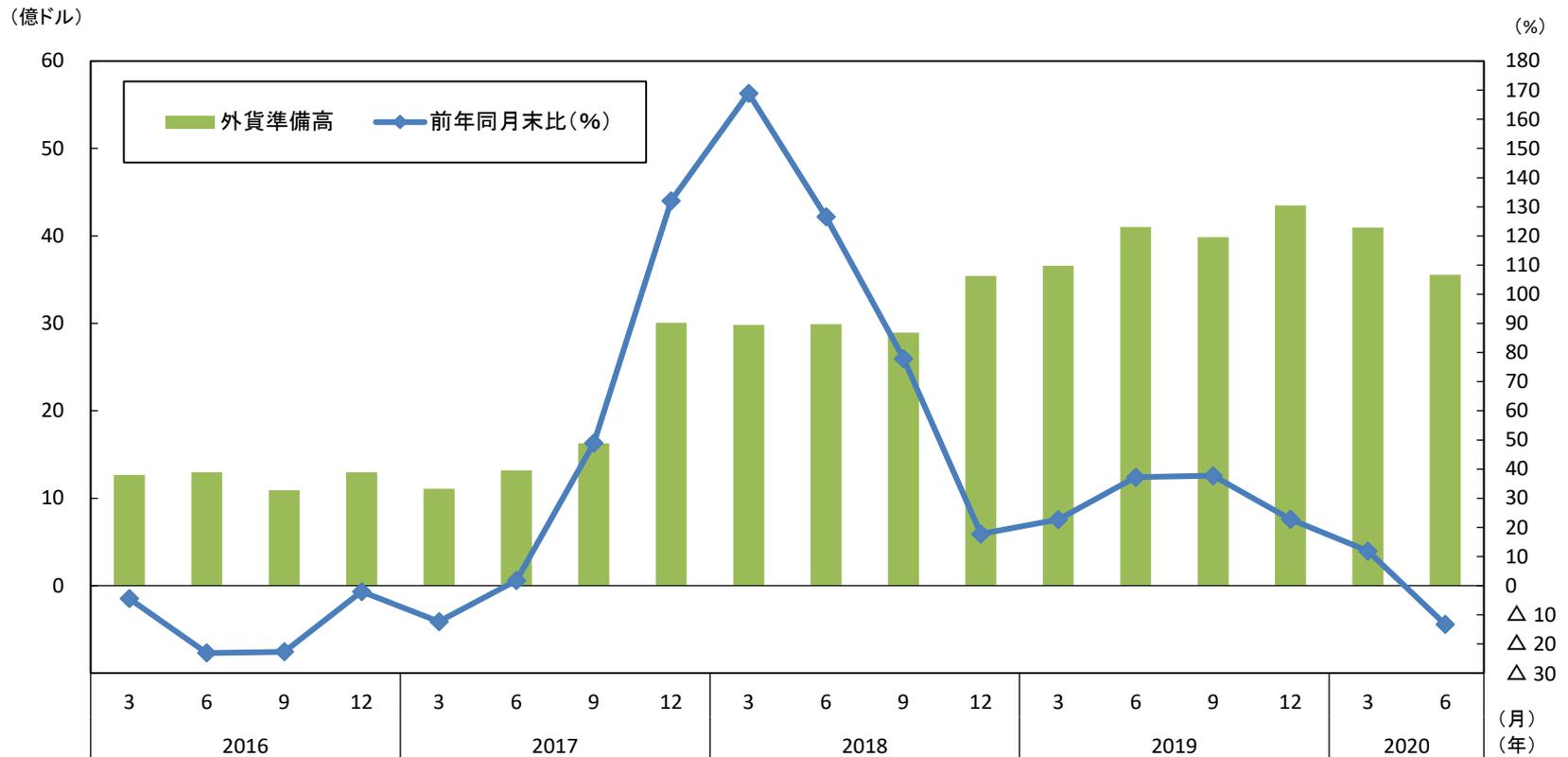
(トゥグルク/円)



出所: モンゴル銀行

# 14.外貨準備高

2020年6月末時点のグロス外貨準備高は、前年同月末比13.3%減の35億5,590万ドルとなった。



出所:モンゴル銀行

# 15. 主要輸出入品目

2020年1～6月の主要輸出品目のうち、石炭が前年同期比55.2%減少し、銅精鉱が30.2%減となった。

主要輸入品目では、自動車およびその部品が前年同期比36.3%減、ディーゼル燃料が35.0%減となった。

(単位:100万ドル)

品目	2018年	2019年	2020年1～6月	前年同期比(%)
輸出	7,011.8	7,619.8	2,828.3	△ 28.2
鉱物	6,070.3	6,377.5	2,020.6	△ 38.9
石炭	2,802.5	3,078.8	690.8	△ 55.2
銅精鉱	2,012.2	1,795.9	741.1	△ 30.2
卑金属およびその製品	91.8	77.9	34.6	9.5
皮革および毛皮並びにこれらの製品	17.0	14.1	5.8	△ 39.6
生地およびその製品	409.8	434.7	118.4	△ 56.4
石、人造石、貴金属および宝石	145.5	419.1	607.1	209.3
輸入	5,874.8	6,127.4	2,460.1	△ 15.0
食料品	436.7	444.3	197.7	△ 2.2
鉱物	1,325.8	1,372.3	485.4	△ 21.9
ガソリン	308.7	327.4	116.0	△ 22.1
ディーゼル	576.7	669.4	205.1	△ 35.0
卑金属およびその製品	540.3	542.0	235.6	△ 11.8
自動車およびその部品	896.8	1,163.7	374.1	△ 36.3
機械器具、電気製品	1,285.7	1,240.7	526.4	△ 9.8

2020年1～6月は速報値

出所: 国家統計局、モンゴル税関庁

# 16.主要輸出相手国

2020年1～6月における主要輸出相手国のうち、輸出額1位の中国は前年同期比40.7%減、構成比は74.7%(15.7ポイント低下)となった。

国名	2018年		2019年		2020年1～6月		
	金額(千ドル)	構成比(%)	金額(千ドル)	構成比(%)	金額(千ドル)	伸び率(%)	構成比(%)
合計	7,011,757.8	100.0	7,619,753.9	100.0	2,828,164.2	△ 28.2	100.0
中国	6,505,529.5	92.8	6,789,765.2	89.1	2,113,314.9	△ 40.7	74.7
スイス	738.7	0.0	74,986.3	1.0	498,984.1	2275倍	17.6
シンガポール	30,008.4	0.4	154,580.6	2.0	74,789.8	4.3倍	2.6
英国	172,856.0	2.3	291,092.2	3.8	70,267.9	△ 67.8	2.5
ロシア	85,936.0	1.2	68,093.3	0.9	24,371.5	△ 33.4	0.9
イタリア	54,078.1	0.8	45,298.8	0.6	9,494.0	△ 40.5	0.3
韓国	21,200.4	0.3	27,815.0	0.4	9,129.7	1.6	0.3
米国	7,603.3	0.1	25,997.5	0.3	4,842.2	△ 75.6	0.2
日本	26,468.5	0.4	15,517.0	0.2	4,373.6	△ 13.4	0.2
ドイツ	12,280.7	0.2	13,460.3	0.2	2,962.0	△ 36.9	0.1
フランス	5,396.6	0.2	5,056.3	0.1	2,557.2	20.1	0.1
トルコ	4,474.8	0.2	2,421.3	0.0	1,628.5	59.1	0.1
イラン	9,022.3	0.1	21,137.9	0.3	1,301.7	△ 57.0	0.0
その他	76,164.4	1.1	84,532.1	1.1	10,147.0	△ 76.9	0.4

注: 2020年1～6月は速報値

出所: モンゴル税関庁

# 17.主要輸入相手国

2020年1～6月における輸入総額は前年同期比15.0%減少した。主要輸入相手15カ国のうち、第1位のロシアと第2位の中国で約6割を占める。日本は第3位で7.9%を占めている。

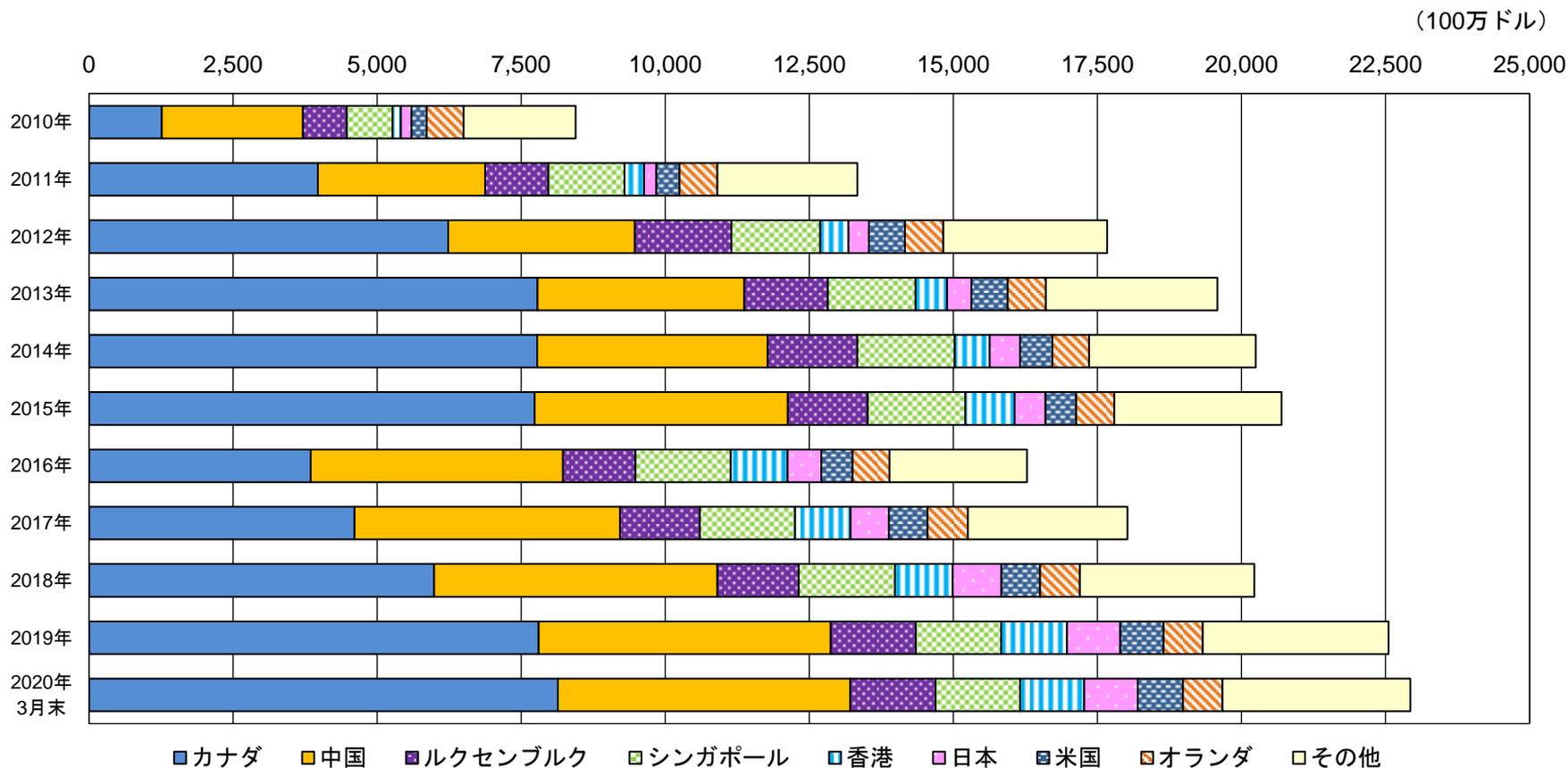
国名	2018年		2019年		2020年1～6月		
	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	5,874,803.8	100.0	6,127,438.8	100.0	2,460,141.7	△ 15.0	100.0
中国	1,968,833.6	33.5	2,036,809.5	33.2	850,382.7	△ 7.7	34.6
ロシア	1,710,347.3	29.1	1,729,863.7	28.2	674,975.0	△ 12.2	27.4
日本	561,042.3	9.5	585,477.3	9.6	195,384.2	△ 37.2	7.9
米国	211,464.2	3.6	289,565.0	4.7	118,562.2	△ 33.7	4.8
韓国	262,366.0	4.5	266,965.2	4.4	106,642.9	△ 19.1	4.3
ドイツ	168,737.1	2.9	188,885.0	3.1	88,747.9	1.3	3.6
マレーシア	50,277.5	0.9	52,485.6	0.9	26,076.7	10.7	1.1
ベトナム	48,951.0	0.8	56,968.7	0.9	25,435.7	△ 6.4	1.0
オーストラリア	49,912.9	0.8	57,069.5	0.9	22,405.7	△ 17.3	0.9
ポーランド	58,027.1	1.0	64,450.6	1.1	21,143.9	△ 25.3	0.9
タイ	34,440.0	0.6	37,032.7	0.6	20,258.6	23.1	0.8
イタリア	54,726.6	0.9	60,052.9	1.0	18,949.1	△ 14.7	0.8
インド	51,751.6	0.9	37,143.2	0.6	18,445.0	5.1	0.7
トルコ	39,155.0	0.7	40,657.7	0.7	17,983.7	1.0	0.7
スウェーデン	39,084.7	0.7	42,050.4	0.7	17,339.4	△ 24.7	0.7
その他	565,686.8	9.6	581,874.2	9.5	237,408.9	△ 18.5	9.7

注：2020年1～6月は速報値

出所：モンゴル税関庁

# 18.主要国・地域別直接投資額

2020年3月末時点の直接投資額(累計)は、229億ドルとなった。主要国・地域別ではカナダ、中国、ルクセンブルク、シンガポール、香港の5カ国・地域からの直接投資が173億ドルで全体の75.3%を占めた。



出所：モンゴル銀行

# 19.主要国・地域別投資企業数

国家開発庁によると、2020年6月現在の主要国・地域別の直接投資企業数は、合計1万4,932社。このうち、中国が7,514社で、全体の約5割を占めて最大となっている。次いで韓国(2,532社)、ロシア(903社)、日本(661社)、米国(333社)等の順となっている。

なお、外務省が実施している海外在留邦人数調査統計(令和元年版(2018年10月1日現在))によると、進出日系企業の拠点数は456拠点であった。

# 20.主要業種別投資企業数

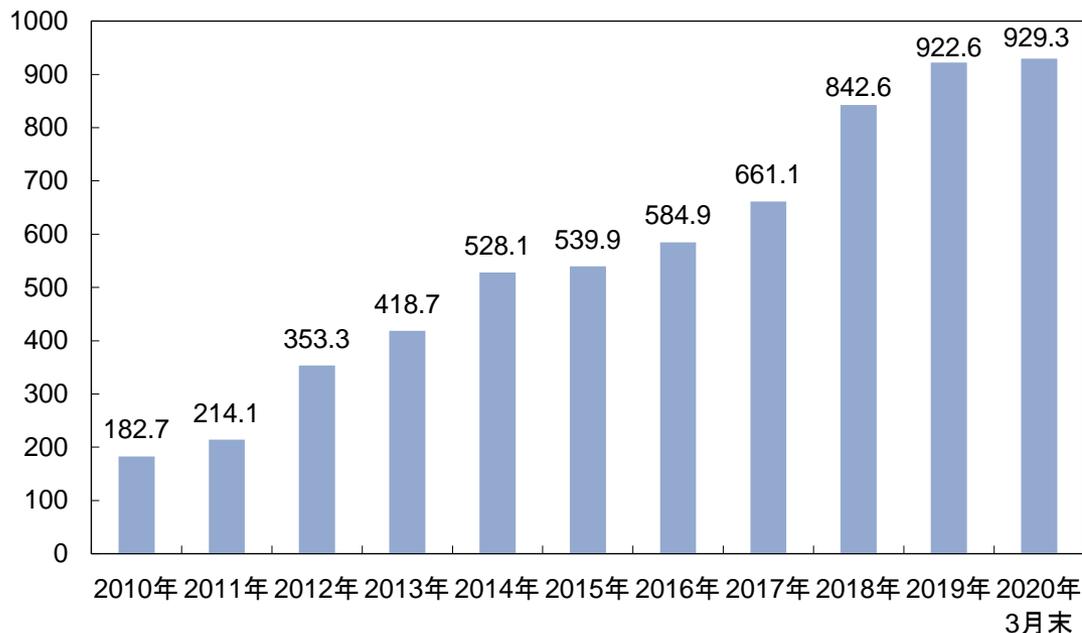
国家開発庁によると、2020年6月現在、主要業種別の直接投資企業数の構成は、貿易・レストランが1万148社で全体の3分の2を占める。このほか、鉱業(456社)、エンジニア施設・建築材料生産(462社)、観光(425社)、輸送(244社)、軽工業(211社)、食料品生産(209社)、農業(170社)、家畜産業の原料加工業(170社)、情報通信(132社)等となっている。

# 21.日本からの直接投資①

2020年3月末における日本からの直接投資額(累計)は、9億2,931万ドルとなった。

日本からの主要投資分野は、通信、銀行、製造、鉱業、鉱山機械・建設機械の販売、建設やエネルギーなどとなっている。

(100万ドル)



出所：モンゴル銀行

## 主要投資企業名(順不同)

大日本土木	松坂屋建材
伊藤忠商事	日本工営
鴻池組	シスメックス
丸紅	TDB Leasing
住友商事	三井住友銀行
UNIGAS	三菱UFJ銀行
三井物産	加藤運輸
MobiCom	トヨタ自動車
双日	アポロビルディングサービス
フロンティア証券	大正法律事務所
賛光精機	東横イン
三菱商事	TOYOTA SALES MONGOLIA
東海運	ウーノアクティブ
会沢高圧コンクリート	JT
HIS	摂津倉庫
岩田地崎建設	エイト森
原口総合法律事務所	電通データアーティスト
メガテック	Cominix
ユニメディア	

出所：[モンゴル日本商工会](#)

# 21.日本からの直接投資②

## 最近の日本企業進出事例

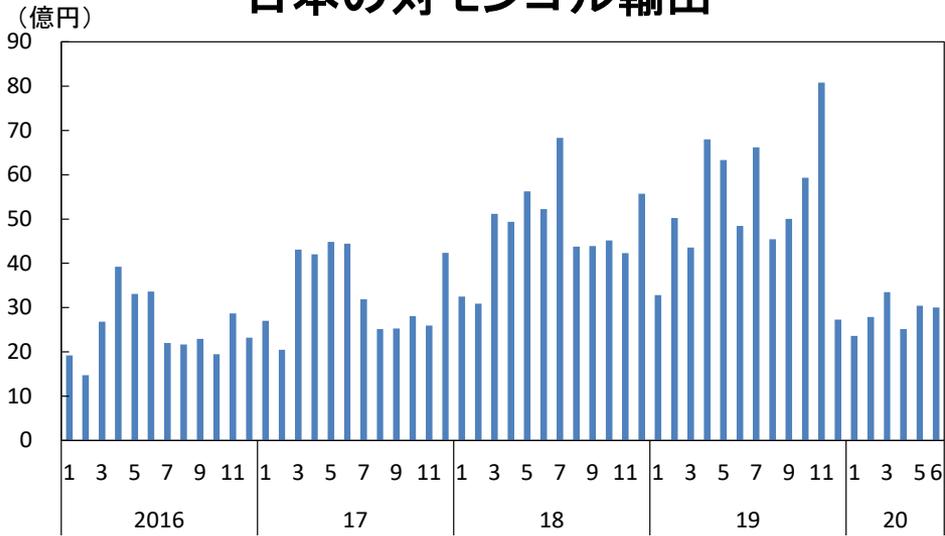
業種	企業名	事業内容
IT、AI	電通データアーティスト	AI
	Ginco	仮想通貨マイニング
教育・人材育成	ウーノ・アクティブ	公務員研修、介護士研修
	キャストリア	モバイルラーニング
再生可能エネルギー	シャープ&重光商事	ダルハン太陽光発電所10MW ザミンウッド太陽光発電所 16.5MW
	ファームドウ	モンナラン太陽光発電所12.7MW 農業、CO2クレジット取引
	SBエナジー	ツェツィー風力発電所50MW
ホテル	東横イン	ビジネスホテル
物流	摂津倉庫	倉庫業
	日本リユースシステム	リサイクル

出所：プレスリリースなどを基にジェトロ作成

# 22. 日本との貿易概況

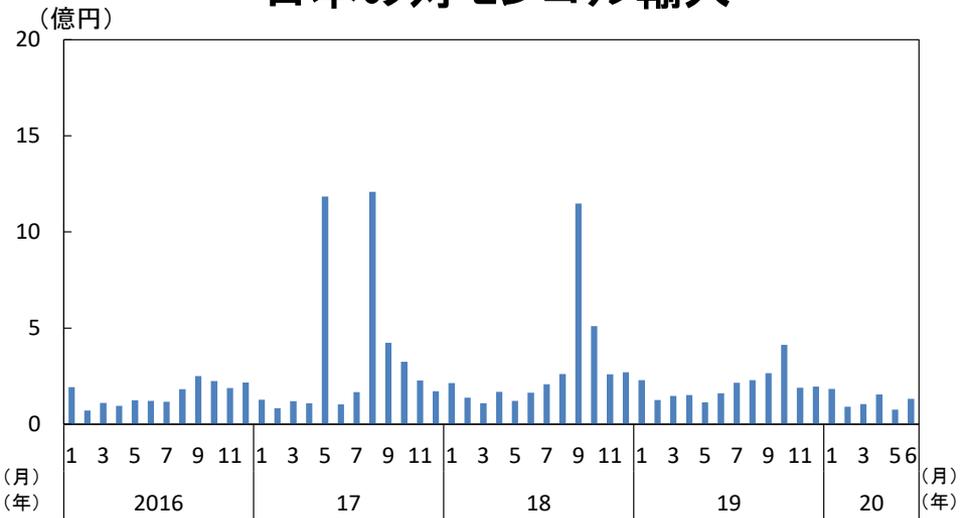
貿易額について日本側の統計をみると、2020年1～6月における日本の対モンゴル輸出は前年同期比44.4%減の170億5,000万円、日本の対モンゴル輸入は20.2%減の7億5,000万円となった。

### 日本の対モンゴル輸出



出所: 財務省貿易統計(日本)

### 日本の対モンゴル輸入

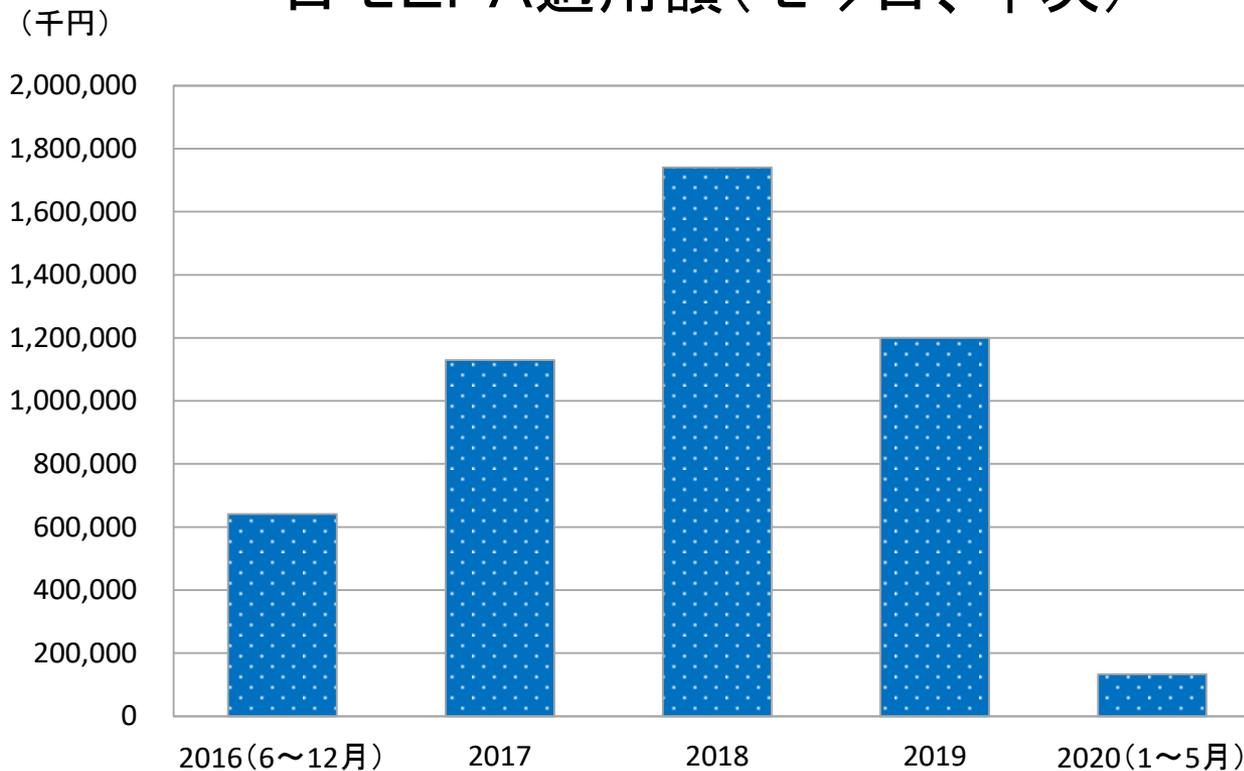


出所: 財務省貿易統計(日本)

# 23.日モEPAの実績①

2016年6月のEPA発効以降2018年まで、モンゴルから日本向け免税対象品目(注:銅精鉱・瀝青炭を除く)の輸出は増加した。2020年1~5月は前年同期比59.3%減少した。

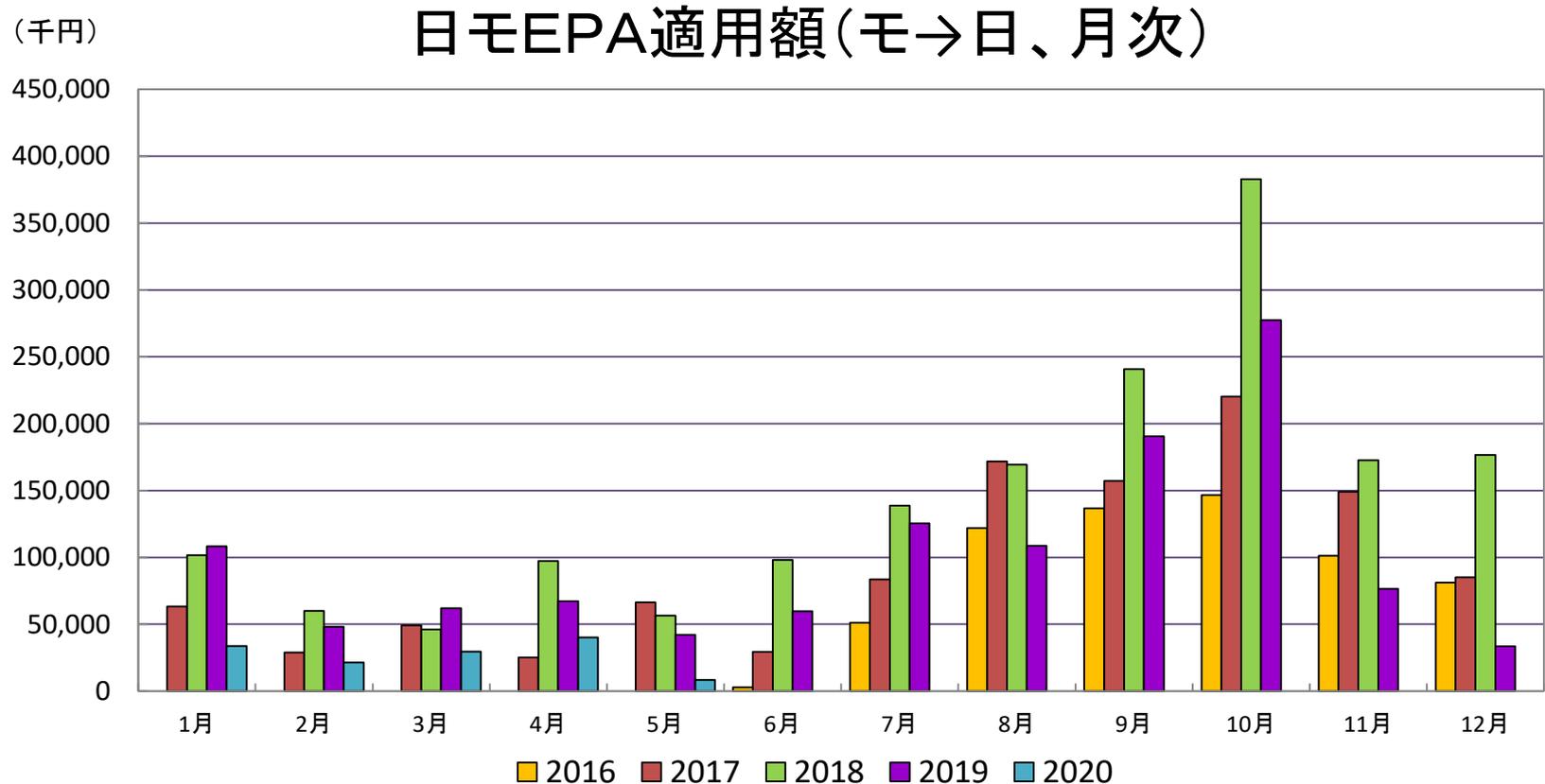
## 日モEPA適用額(モ→日、年次)



注:2016年は6~12月、2020年は1~5月の数値。

出所:財務省貿易統計(日本)

# 23.日モEPAの実績②



注：2016年は6～12月、2020年は1～5月の数値。

出所：財務省貿易統計(日本)

レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20200008>



本レポートに関する問い合わせ先：  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32  
TEL : 03-3582-5181  
E-mail : ORG@jetro.go.jp

**禁無断転載**